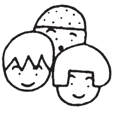


はがきでペン優秀作品

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当　金子榮風先生

最優秀作品２点

お正月は家ぞくで
えきでんごっこ。
走るのって気持ち
いいよ！
三年　堀　智拓

小３　堀　智拓

太い線、大きな文字、見ていて気持ちがいい。

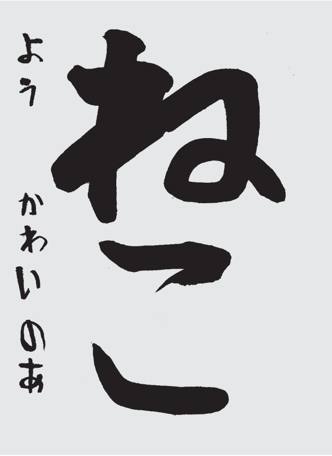
駅伝の中継をテレビで
観ていたら母校の応援
をしている叔父さんを
発見。一生懸命に旗を
振っていたよ。
五年　道譯菜穂子

小５　道譯　菜穂子

一画ずつ確実に正しく書き、形を良く整えた。

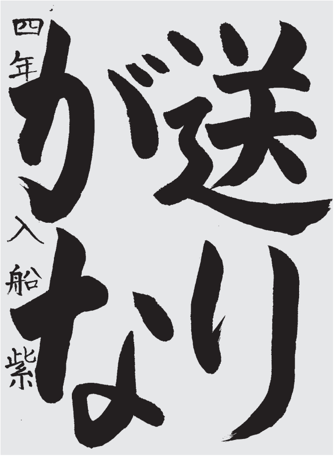
一月十五日締め切り 最優秀作品

金子高遠選評



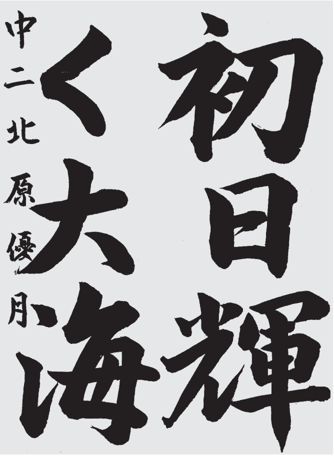
河合希明　幼年　6級

「ね」のさいごのまるくするところがじょうずでびっくりした。「こ」もはじまりからおわりまでとてもきれいにかけている。



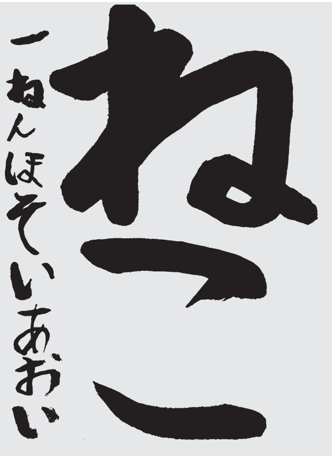
入船　紫　小4　準3

美しい「送」から始まり、四文字を見事にバランス良く整えた。全ての線の位置、長さや角度等をよく研究して書いている。



北原優月　中2　5段

筆の弾力を効果的に活かした強い直線が魅力。画数の少ない文字を太く書くことでバランスを整え全体の統一感を生んだ。

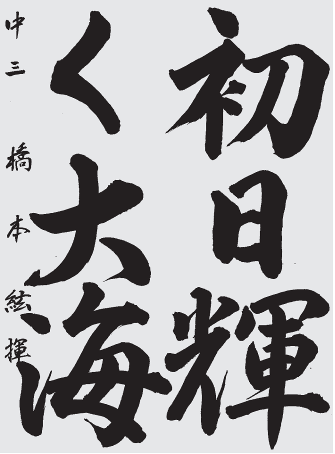


細井　碧　小1　5級

ふといせんでさいごまでかきすすみ、どうどうとりっぱな「ねこ」ちゃん。「ね」のむずかしいふでづかいがよくできている。

馬場　楓　小5　準2

名前もふくめて全ての画をていねいに書き、書くことが好きなことが伝わる。筆づかいの上手さが線と字形を安定させた。



橋本紘揮　中3　準5

構え良く、腕を大きく動かし、リズムに乗って書く姿が目に浮かぶ。筆の上下動が線の強さと文字の豊かな表情を創った。

大貫竜也　小2　4級

一画ずつに力をこめて、筆のだん力をいかした強い線がすばらしい。ななめの角どがすべて正しいので字形がととのった。

明石良介　小6　準4

画数の多い四文字を書きながらも強い線が光り堂々としている。線の長短、太細の変化を上手く使い分けて余白がきれい。

戸張彩花音　小3　準初

太く強い線を書くスピードがちょうどよく、かまえも動きもいいのでトメ、ハネ、ハライ、線の終わりまでどれもきれいだ。

川崎夏実　中1　5段

大空に広がる「雲海」のような圧倒的な迫力。雨冠の左右の長さ、さんずいの形、「母」の縦画の角度の違い等、どれも見事。